

法華寺だより



福は内！ 福は内！

節分△会と星祭り

節分は冬と春との分かれ目、翌日の立春は春の最初の日と言ってもそれは暦の上のこと。雪に包まれた北国では、大寒過ぎにその冬の最低気温となることもしばしば。その寒さを吹き飛ばす「福は内、福は内」の声が響くのが節分会。

当山では、「身体健全」「家内安全」「鬪病平癒」「商売繁盛」「学業成就」等を祈願する節分会法要を例年のように執り行います。尚、今年の干支である酉年生まれの方や住職等が福豆をまきまご参詣の皆様、どうぞ沢山の福を拾い受け取って下さい。

南無妙法蓮華經

□ 塔婆 □

「とうば」 法事や葬儀などの折り、故人の戒名などを記した細長い板を立てることがある。この板を卒塔婆（率都婆）とか塔婆と呼んでいる。

仏教語

くらしの中の

のストウパーの原型は、土まんじゅう方に盛り上げた墓。釈尊の亡くなられた後、単なる墓でなく、記念物として仏舍利（ご遺骨などを納めた）をレンガで作ったとも言われている。法華經の神力品、聖人の中興入道殿御消息で塔婆供養の功德について触れている【仏教語散歩】（さだまる新書）参照

これはサンスクリット語のストウパーを漢字で音写した語。単に塔とも訳されるから、塔婆と五重塔の起源は同じもの。そ

インド参拝の旅

昨年十一月、平成二十年より始めて今回で七度目になるインド龍宮寺の法要に参列しました。

龍宮寺は、デカン高原のナグプールという街にある日蓮宗寺院で、平成十一年建立という若い寺院です。ヒンズー教のカースト制度から逃れた最下層の人々のために仏教を弘めようと、名古屋の日蓮

荒行僧成満会祈禱

先日、千葉の中山法華経寺の日蓮宗 荒行堂での百ヶ日の荒行を無事成満された北見市留辺蘂町妙法寺 久富慈順 師 鉦路市昆布森町妙善寺 石井見祐 師

の二氏が来山されました。水行に引き続いて、参詣人や檀信徒各位の運氣興隆や除災功德等の祈禱が行われました。

尚、久富師は、荒行参加五回目で参加者の指導的な立場でもありました。当山の行事でもお世話になっています



ご案内

二月 三日 節分・星祭り
十七日 荒行僧成満祈願会

三月 十三日 婦人会総会
二十日 春季彼岸法要



心といのちの相談所
老若男女幾つになっても悩
みや心配事の絶えないもの
……ご来所やお電話を……

TEL 一三二四〇三三

今月の聖語

ひとへつら
人をも諂はず

いささ こと

聊か異なる

あくみよう

悪名もたたず

【正直に生きる】

聖人は、人に媚びることなく、少しの悪名もありませんでした。お釈迦様が示された道に正直に生きてこられたからです。柵の中で生きる私たちも、祈りによって心正しく導かれるのです

「頼基陳状」より

日蓮聖人御遺文



覚書

一月

元旦 新年祝祷会

四日より 新春棚経

お世話になりました

十五日 毘沙門会・初お講

十七日 荒行僧成満祈願会

二十三日 明和会

二十六日 業務用救命講習会

三十一日 帯刑教誨



一 休 み

●「日蓮宗信行読本」より（拾い読み）●

第四章 日蓮宗の葬儀と追善供養

1 日蓮聖人は死をどのように見られていたか

(1) もう一つのいのちの世界

「いのち」には二つあります。「肉体的ないのち」と「霊的ないのち、仏のいのち」です。先の肉体的ないのちとは、父母から受け継いだ肉体のことで、痛みを感じ、笑ったり泣いたりもします。

日蓮聖人はこのいのちについて、「いのちと申す物は一切の財（たから）の中に第一の財なり」（事理供養御書）、「生あるものは命を惜しむ、命は第一の宝なり」（所願成就抄）。と述べられ、いのちの大切さを説いています。でも、これとは別に次のような言葉もあります。

「奉仕に感謝」

- ☆ 田本憲吾様 鏡餅 三重
- ☆ 藤川隆子様 仏花
- ☆ 布薩会の内海様と相馬様 大雪の除雪と排雪



法華和讃

(四十一)

孝行の首にかけたる御赦免の

常為法故佐渡の浦波

なむみようほうれんげきよう

南無妙法蓮華経

妙法和讃

ミニ私見

【孝行の首】

弟子の日朗は、佐渡の小木津に着いたときには疲労困憊で立つことも出来ない状態。「御師匠様、鎌倉より日朗参上……」と叫んだ声が一里も離れた聖人に聞こえたという。「何だい野」の日朗坂と伝わる

す。「命は限りある事なり。少しも驚く事なかれ」（法華証明抄）。少しも驚くことで無いと言われても……。実はこの言葉の背景にあるのが「もう一つのいのち」である「霊的ないのち」なのです。「佐渡御書」では、大切な命であればあるほど、世事で命を落とすので無く、仏法のために命をけなさいと教えています。仏法のためにと言っても、今の生活の全てを変えることでは無く「心の切り替えです」。肉体的ないのちの世界がこの世に限られているのに対して、「仏の世界」は過去・現在・未来の三世界が活動の場です。肉体に縛られない、三世界を生き通すことなのです。

編集後記

◆先日太陽の幻日◆(空気中の水蒸気により複数の太陽に見える)を見ました◆何か良いことあるかなと思いましたが◆特段ありませんでした◆米国大統領に就任したトランプ氏◆何かと話題になつています◆極端な主義主張が善くも悪くも私どもにも降りかかるのでないかと◆心配するほど悪影響が無かつたと思える四年後であつてほしいものです◆

参照・引用

- ※ 日蓮聖人聖語カレンダー
- ※ 「日蓮検定」
- ※ 「日蓮宗新聞」
- ※ 「日蓮と日蓮宗」
- ※ 「仏教語散歩」等々